

渡辺ハウジングOBの皆様と  
未来のお客様にお届けする

# やすらぎ通信

渡辺ハウジング  
03-3959-8743



猛暑が続いた夏が過ぎ、  
やっと心地いい秋風を感じ  
る頃となりました。  
あまりに急激な気温の差  
に戸惑っている方も多い

のではないのでしょうか？

私もそのうちの1人ですが美味しいものがたくさん  
店先に並ぶのも今、またスポーツや読書、さまざまな  
芸樹に触れるのにも最適な秋到来！！です。

夏の疲れを早く取り、お元気で楽しい毎日をお過ごし  
下さい。



大工の**広崎**さんです

写真は恥ずかしいので・・・と断られてしま  
いましたが、約3年前から仲間入りしてくれ  
た広崎さんです。

当社の大工さんは、なぜか岩手県出身者が多  
いのですが、珍しく青森県の出身です。

家族は、奥さんと2人の息子さんがいます。

長男は、幼い頃から大工仕事に汗を流すお父  
さんの姿を「かっこいい！」と見つめて育ち、  
現在、地元青森で大工修行中です。  
父親と一緒にだとしても甘くなりがちのため、  
あえて他の親方に弟子入りしたそう。

各業界で、跡取り問題が取り沙汰される中、  
なんとも頼もしい限りです。



近い将来、親子二代で働く  
姿が見られるかもしれませ  
んね。

広崎さんの好きなものは、お魚と日本酒で  
す。地元の海でとれた新鮮な魚介をつまみ  
に、お酒を飲み、**興**に入れば歌も飛び出すそ  
う。

お得意は演歌で、その**腕前はプロ級**（？）と  
もつばらの評判です。

一度聞いてみたいものですね。

青森からは、季節ごとりんごやメロンが  
届けられます。

お気遣いに感謝し、いつも  
美味しくいただいています。

有難うございます。



## 【菊花開】

きくのはなひらく

旧暦9月9日は重陽（ちょうよう）で、別名  
「菊の節句」。中国ではこの日、菊の花を侵した  
お酒で不老長寿を祝う習慣があり、それを受けた  
平安時代の日本の宮中では、菊花酒を飲みながら  
歌を詠む「菊合わせ」が催されたそうです。  
なんとも風流ですね。



この時期は各地で「菊まつり」が  
開催されます。東京・浅草寺では  
毎年10月18日に「菊供養」が  
行われます。

## ウエディングプランナー

私は、仕事柄たくさん幸せのお手伝いをさせてもらいますが、中でも忘れられない結婚式があります。

新婦は私よりだいぶ年下の 10 代で可愛らしい子、新郎は彼女より 20 歳ほど年上の優しい方でした。歳の差カップルは珍しくはないけれど、これが一筋縄ではいかなかったのです。

娘さんは父親に育てられていて、そのお父さん「結婚は勝手にしろ。でも式には出ない！」

みんなに祝って欲しいと願う 2 人のため頑張りました。新婦の実家に 3 人で何度も足を運び、何度も頭を下げました。でも「お前は関係ない」その通りです。

私は 2 人の結婚式を最高のものにしたかった。それが私の仕事だから・・・

ある日、その父親から「お前一人と話がしたい」と電話がかかってきたのです。

すごく怖かった。何を言われるんだろう？

約束の日、指定された場所に行くと、そのお父さん、いつもは顔も話し方も怖いんだけど、その日はすごくおとなしい小さな声で、いろいろな話をしてくれました。

小学校の運動会で張り切ったら「お父さん恥ずかしい」と言われたこと。

中学生の頃、話しかけても答えてくれなかったのに、修学旅行の時に土産として買ってくれた「携帯ストラップ」が嬉しくて今でも付けていること。

「結婚したい人がいる」と、初めて打ち明けられた時のこと」等等・・・

「娘が本当に可愛い。娘が選んだ男に間違いはないと思っている。でも気持ちの整理がつかない」って。でも最後にお父さん、恥ずかしそうに「結婚式ってどんな服を着ればいいんだ？もう何年も服を買っていないからわからないんだ」。

娘さんに電話して、その日のことを話したら娘も新郎も号泣。

数日後、娘と私とお父さんとで服を見に行きました。

これで結婚式は大成功！かと思ったけれど、最後のブーケトスで花嫁がブーケを投げない。

??? なにこっち向いてきよろきよろしてるの？

とっていたら、すたすたと歩いてきて、私にブーケを手渡ししてくれたの。

まわりの人たちは大拍手。

どうやら、2 人とお父さんは結婚式に至るまでのことや、私のことを参列者に話していたらしい。

もう・・・本当にあれは嬉しかった。

涙が止まらなかった。今でもあの時の身体の震えと彼女の笑顔が忘れられません。

正直、出過ぎた真似なんじゃないか？

自分のしていることは正しいのか？

とか考えてしまうこともあったけれど、

たくさんの人が

「いい結婚式だった」と

言ってくれたので、

もうそれだけでいい。

今年、2 人から「赤ちゃんが生まれました」の年賀状が届きました。赤ちゃんを抱いたデレデレのお父さんの写真付きで・・・



### 「編集後記」

青く澄みきった空が気持ち良い季節になりました。夏の疲れが残る「秋バテ」に気をつけてお元気で過ごして下さいね！

今月もお読みいただき有難うございました。

ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールは [info@ysrg-wh.com](mailto:info@ysrg-wh.com)

FAX は 03-3959-8743

TEL は 03-3959-8797

お待ちしております！！



編集責任者

渡辺 田鶴子